



珠玉の一言：失敗してもチャレンジすれば、自ずと道は切り開ける



「物流はなくてはならないもの」と話しているのは南九州センコーさんで働く福本護さんと遠矢博文さん。休日の楽しみは釣りやアウトドア。社員はそれぞれの趣味や娯楽を楽しんでいるようだ。南九州センコーは普段、目の前にあるコカ・コーラの製品を主に輸送している。他にも、カルビーの商品、焼酎、建材なども運送している。仕事をする中で事故や破損、クレームが無いように気を付けているようだ。

福本さんは熊本県、遠矢さんは鹿児島県の出身で、運送業の仕事に興味があったこと、慣れている仕事を続けたいという強い気持ちがあり、南九

州センコー株式会社に就職した。また、10 年前、えびの事務所ができて、会社の移動、単身赴任でえびの市で働き始めたそうだ。最初の頃は、夜間勤務のときに体調を崩し体調管理をすることが大変だったそうだ。物を壊してしまう、うまく対応できなかった、確認しとけばよかったなどの、後悔があるそうだ。でも、荷主が任せても大丈夫と思ってくれることが嬉しいと感じると語る。

お二人は従業員がゆとりある生活ができるように日々努力している。今後も新しいこともやってみて、その時には先陣を切っていきたいとおっしゃっていた。お二人は「失敗してもいいからとやってみる。間違えてもまたチャレンジしていけば自ずと道は開ける」と僕たちに助言してくれた。

(取材：1年 秋山・湯田)

会社概要

私たち南九州センコーは、南九州地区に軸足を置きながら、「物流」を中心に事業展開をしています。センコーグループのコーポレートスローガン『Moving Global ～物流を超える、世界を動かす、ビジネスを変える～』の実現に向けて、グループの一員として南九州地区のニーズにしっかりお応えしながら、お役に立てる企業を目指します。

代表者／代表取締役社長 野口 広己
設立／平成 17 年
資本金／2,500 万円
本社所在地／熊本県水俣市港町 1-3-12
所在地／えびの市大字榎田字永田 227 番地 1
従業員／18 名(うち市内出身者 6 名)

